

準決勝 第1試合

日時 2014年10月18日(土曜日)
 試合会場 中田球技場
 気象状況 天候: 晴れ 気温: 18 湿度: 風力: ピッチ状況 天然芝
 キックオフ 10時00分

対戦チーム

Wings

こてはし台

試合結果

5	3	前 半	0	0
	2		0	
	後 半 (PK)			

戦 評

快晴の青空の下、中田球技場の最高のピッチと多くの少年サッカーサポーターに見守られる中、準決勝第1試合はWingsとこてはし台という同じ花見川区の対戦となった。

開始早々にスコアが動いた。

1分、Wings52番千葉君の素晴らしいスルーパスに抜け出した44番赤金君がGKとの1対1を冷静に流しこみ先制点を奪う。

先制を許したこてはし台もチャンスを作る。3分 ゴール右方向からのFKを3番外館君が直接狙うがゴールの枠を捉えられない。

4分にはWings51番奥田君から52番千葉君、40番矢倉君へと繋ぎシュートを打つもGK正面に終わる。

6分、52番千葉君のパスから29番小林君がシュートを狙うもDFにブロックされる。

前半序盤からWingsが攻め続ける展開が続く。10分にも30番塩田君から29番小林君に繋ぎ小林君がシュートをDFがブロック、そのこぼれ球を56番江口君が狙うもゴール右へ外れる。

攻撃を続けるWingsは11分に56番江口君が追加点を挙げて突き放す。

14分、Wingsがゴール前の混戦から52番千葉君が押し込み3点目。

前半はボールを支配し、相手コートに押し込むWingsと、体を張った守備で粘り強く守るこてはし台がカウンターを狙う展開となった。こてはし台は9番吉住君を起点にカウンターを狙っていた。守備では10番麻生君、4番越前君、2番木内君の粘り強い守備が光っていた。

後半になってもWingsがボールを支配し、こてはし台に攻撃のチャンスを与えない展開が続いた。

15分 Wings35番法量君が突破しペナルティエリアへ侵入する。積極的な突破からPKを獲得する。そのPKを35番法量君が自ら決めて追加点。

なかなか反撃の糸口をつかめないこてはし台。19分にもWings35番法量君がクロスボールに飛び込みゴールを奪い5点目。

5点目が入り間もなく試合終了。

個々の能力が高く、局面を制圧したWingsの強さが際立っていた。

こてはし台も最後まで粘り強く守備をしゴールを目指していたが力及ばず悔しい展開となってしまった。しかし諦めずに戦うことで課題が見つかったこてはし台は今後大きな成長をするように感じられた。

両チームの健闘を称え今後の成長に期待したい。

準決勝 第2試合

日時 2014年10月18日(土曜日)
 試合会場 中田球技場
 気象状況 天候; 晴れ 気温; 18 湿度; 風力; ピッチ状況 天然芝
 キックオフ 11時00分

対戦チーム	HAMANO JFC	FC Libereo
-------	------------	------------

試合結果

3	1	前 半	0	0
	2		0	
			(PK)	

戦 評

準決勝第二試合はHAMANO JFC(以下HAMANO)対FC Libereo(Libereo)の戦いとなった。

試合の立ち上がり試合の主導権を握ったのはHAMANO。18番川嶋君を起点に右サイド11番稲山さんの背後へボールを送り攻め込む展開が続いた。HAMANOはディフェンスラインから丁寧にプレーし18番川嶋君と10番夏山君を中心に中盤をコントロールする。

12分には18番川嶋君から24番鹿野君と繋ぎ、10番夏山君へラストパスを送るがフィニッシュまで持ち込めない。

押し込まれるLibereoだが慌てることなく63番水野君、31番森君が的確に危険を防ぎしっかりとビルドアップしている。

13分 HAMANOは11番稲山さんからのパスを受けた14番大塚君がシュートを放つがゴール右へ外れる。その後も攻め続けるHAMANOだがLibereoの固いブロックの前になかなかフィニッシュまで持ち込めない。試合が動いたのは終了間際の19分だった。

HAMANO4番野口君の縦パスを受けた14番大塚君が素晴らしいターンで前を向く、それを追い越した18番川嶋君がDFラインの裏でボールを受ける、GKとの1対1を豪快に蹴りこみ先制点。

HAMANO18番川嶋君の長い距離を走ったことも素晴らしいが14番大塚君の技術の高いターンが見事であった。

20分にもHAMANO10番夏山君がFKを直接狙うがゴール左へ外れる。

ここで前半終了。

前半はHAMANOが主導権を握ったが、Libereoも85番いとう伊藤君を起点にカウンターを仕掛ける場面も見られた。Libereoも個々の局面では決して負けてはいなかった。

後半開始早々スコアが動いた。

2分HAMANO11番稲山さんが右サイドを突破しクロスを上げる、そこに走りこんだ10番夏山君がダイレクトで合わせ追加点を挙げる。10番夏山君の基礎技術の高さが光った得点であった。

4分 HAMANO18番川嶋君が左サイドペナルティーエリアの角周辺からのシュートが決まり3点目が決まる。Libereoも78番前野君、85番伊藤君を起点にボールを運ぶがシュートを打つことができない。

HAMANOは幅広くボールを動かし、ゲームをコントロールし続ける。

その後はスコアが動かず試合終了。

Libereoは普段の力が出せなかったように感じたのは選手たちの表情から見る事ができた。緊張からか動作に硬さを感じられた。力が出しきれずに悔しい思いをした経験はかけがえのない物だろう。

HAMANOはチーム全体がハードワークし普段の練習の成果が見られる試合内容であった。

素晴らしい試合を繰り広げた選手に敬意を表し、今後の7更なる活躍に期待したい。

決勝

日時 2014年10月18日(土曜日)

試合会場 中田球技場

気象状況 天候: 晴れ 気温: 18 湿度: 風力: ピッチ状況 天然芝

キックオフ 13時00分

対戦チーム

Wings U-12

HAMANO JFC

試合結果

5	3	前 半	0	0
	2		0	
			後 半 (PK)	

戦 評

決勝のカードは花見川区に拠点を置くグリーンのユニホームWings U-12(以下Wings)、対するは緑区に拠点を置くオレンジのユニホームHAMANO JFC(以下HAMANO)の戦いとなった。

準決勝での疲労感を隠せないHAMANOに対し、総力戦で挑み余力を残すWingsが主導権を握る試合となった。

前半2分、Wings44番赤金君の抜け出しからゴールを狙うもHAMANOゴールキーパーの勇気ある飛び出しでファインセーブ。攻撃の手を緩めることなく前半4分、またも44番赤金君がスルーパスに反応しシュートを打つもHAMANO守備陣が粘りをみせゴールを許さない。しかし、前半7分に試合が動く。30番塩田君から44番赤金君のホットラインでのミドルシュートから1点目を奪う。切り替えたいHAMANOだったが前半12分、44番赤金君のセンターリングを56番江口君が合わせWingsが2点目。

なんとか追いつきたいHAMANOは前半13分、18番川嶋君のパスに11番稲山さんが絶妙なコントロールからドリブルも阻まれる。続いて14分、18番川嶋君を起点に6番堀端君、2番岩佐君、10番夏山君、7番田中君の素晴らしいコントロールで進入するもゴールを奪えない。

アディショナルタイムに入りWingsがFKを獲得。ゴールまでの距離約30mを40番矢倉君が直接狙い3点目を押し込んだ。ここで前半終了。

後半立ち上がりも主導権はWings。後半2分、56番江口君のミドルシュートで4点目。後半6分以降、隙をみせないWingsは次々にフレッシュな選手たちを投入。攻守ともに選手層の厚さで有利に試合を運ぶ。

突破口を掴みたいHAMANOは18番川嶋君の配球から11番稲山さんにボールを集めるもゴールには届かず。その後も再三ゴールを目指す、選手たちの疲労はピークに達し運動量が落ちる。その変化を見逃さなかったWingsは後半14分、CKから58番橋爪君が5点目。そのまま試合終了。

HAMANOは準決勝の疲労から本来のチームスタイルが発揮できなかったのに対し、Wingsはマンパワーを強く見せつけた試合だった。スコアには大きな差があったものの、両チームともそれぞれの収穫があったと考えられる。

今大会を素晴らしい試合で締め括ってくれた両チームに敬意を表し、更なる活躍に期待したい。